

ナイトウォーク（夜の森散策）

1 活動の概要

ネイパルあしよろの建物の周辺（環境学習の森など）を、日が暮れて暗くなった中を散歩します。闇の中での活動は子どもたちに恐怖や不安を与える一方で、潜在的な冒険心も呼び起こします。また、昼間に比べて仲間同士の心の距離が近づくものです。このような活動の特性を上手く活かしてプログラムを考えてみてください。

2 ねらいとして考えられるもの

- (1) 昼間とはちがった夜の森の様子を観察する。
- (2) 夜行性の動物を探す。
- (3) ファイヤーストーム等のナイトレクリエーションの一環（きもだめしなど）

3 活動時期

4月中旬～11月

※日没時刻に注意して活動時間を設定する。

4 活動場所

ネイパルあしよろの建物の周辺（環境学習の森など）

（その日の利用状況や人数によってネイパル職員から指示が出ます。）

5 活動人数

何人でも可能

（※ただし、時間設定、指導・引率者の人数により実施が難しい可能性もあり。）

6 所要時間

団体の希望する時間によって調整可能

（※1：ただし、参加人数により実施が難しい可能性もあり。）

（※2：安全面を考慮して余裕を持ったプログラム展開の時間が必要。）

7 指導依頼について

- (1) 基本的には、引率または団体指導者の方に直接指導していただきます。事前打合せに来所した際に作成手順について、ネイパル職員が引率または指導者の方に指導します。
- (2) どうしても団体で指導できない場合は、ネイパル職員が指導しますが、他の利用団体の活動状況やネイパル職員の勤務の関係上、全ての指導依頼に応えられない場合があります。
- (3) 指導依頼をした場合でも、全ておまかせの状態にならないよう、参加者の掌握や安全管理について指導補助をお願いします。

8 団体が準備するもの

(1) 参加者

- 野外での活動に適した服装（長袖、長ズボンが望ましい）
- 帽子
- 雨具（※天候によって）
- 長靴（※天候によって）
- 懐中電灯
- その他（活動に必要なもの）

(2) 引率者（指導者）

- 救急用品
- 時計
- 地図（コース）
- 緊急車両

9 ネイパルで貸し出しできるもの

- 無線機 1台
- トランシーバー 7台
- ヘッドライト 28台
- 懐中電灯 4台
- きもだめし CD 4枚
- CD ラジカセ 4台

（※ただし、道具の使用に関わって電池を団体に用意していただきます。）

- ① トランシーバー：1台に必要な電池の数…単三電池 3本
- ② ヘッドライト：1台に必要な電池の数…単三電池 2～4本
- ③ 懐中電灯：1台に必要な電池の数…単一電池 4本
- ④ CDラジカセ：1台に必要な電池の数…単一電池 7～10本
（または単二電池 8本）

10 活動にかかわって

(1) 実施までの流れ

《事前》

- ① 事前打合せに来所した際、ネイパル職員と打合せ
（コース設定、安全管理について、貸出物の有無など）
- ② コースの下見（実施踏査）
- ③ 実地踏査をもとに、引率・指導者間での準備、ネイパル職員との打合せ

《当日》

- ① 実施可能かどうか、引率者間で協議する。
（実施可能か、判断が困難な場合は、ネイパル職員に相談しても構いません。）
- ② 実施（中止の場合は、別プログラム）

(2) 実施上の留意点

- ① 指導者は必ずコースの下見（事前踏査）を行い、ねらいに合った活動を安全に行えるようにネイパル職員と十分な打合せを行いましょう。
- ② 引率者間でも、十分な打合せを行いましょう。
- ③ 夜のフィールドではむやみに走らない事が鉄則です。
- ④ 懐中電灯を使う場合は、赤いフィルターを貼るなど、減光して使用すると、動物たちには赤い色は目に入らないため、驚かすことなく観察できます。

(3) 荒天時の対応

実施可能（台風といった豪雨は危険）ですが、雨具、長靴などの装備が必要です。実施の判断は、引率者が行います。（※実施について判断が困難な場合は、ネイパル職員に相談してください。）